

●● 寄附・寄贈 ●●

- 10/20 なでしこ保護者会から  
吉備の里なでしこへ  
プロジェクター、ブルーレイレコーダー
- 12/11 家族の会から  
吉備の里チャレンジへ 保護メガネ (10個)
- 12/22 社会福祉法人 山陽新聞社会事業団から  
吉備の里ひなぎくへ 100,000円

令和5年度に就労された方々

利用者名	進路先
植谷 勇	エヌイーシール株式会社
影山 達也	株式会社 今本屋 就業場所(就労継続支援A型事業所 サラメシ本舗)
川上 樹	岡山県 環境文化部 環境企画課
前田 悠里	吉備の里希望

◆退職職員紹介

- 平 忠士 (吉備の里なでしこ)
- 古林 未来 (吉備の里ひなぎく)
- 平岡 三郎 (吉備の里ひなぎく)
- 大森 隼人 (吉備の里チャレンジ)
- 小倉 始 (吉備の里地域生活ホーム)
- 鄙山 久江 (吉備の里地域生活ホーム)
- 妹尾 東祐 (吉備の里希望)



— 新人職員紹介 —

- 伊賀 生晃** (吉備の里なでしこ)  
令和6年1月より「なでしこ」でお世話になって  
います。利用者の方々が可能な限り自立した生活が送  
れるようにお手伝い出来たらと思います。
- 青木 美樹** (吉備の里ぼけっと)  
子どもと関わるのが好きなので、みんなと一緒に  
笑顔いっぱい頑張っていきたいです。不慣れな点も  
多いですが、よろしくお願いいたします。
- 黒川 久江** (吉備の里ぼけっと)  
子どもたちが大好きな新人です。一緒に楽しく学ん  
でいこうと思っています。よろしくお願いいたします。
- 松浦 哲也** (吉備の里地域生活ホーム)  
犬が大好きです。
- 神崎 礼子** (吉備の里地域生活ホーム)  
好きなことは手芸と読書。やってみたいことは野菜  
作りです。よろしくお願いいたします。
- 小倉 幸子** (吉備の里地域生活ホーム)
- 小室 孝恵** (吉備の里地域生活ホーム)
- 古好 智美** (吉備の里たんぼぼ)

職員表彰者

- ◎全国社会福祉協議会会長表彰 石井 清美  
永年勤続功労表彰
- ◎吉備中央町社会福祉協議会会長表彰 横田 愛  
沼本 良夫

吉備の里 vol.49

社会福祉法人 吉備の里  
2024年5月1日発行  
〒709-2344 岡山県加賀郡吉備中央町上野2320-10  
TEL.0866-56-8216 FAX.0866-56-8218  
https://www.kibinosato.or.jp  
E-mail: kibisato@kibinosato.or.jp  
発行責任者 古南 篤子



「初心」

桜が満開の季節となり、吉備の里では、9名の新しい利用者の皆さんをお迎えし、新年度がスタートしました。

昨年、新型コロナウイルス感染症は5類に移行し、感染者もだんだん減少してきました。それに伴い利用者の皆様の生活も以前に戻りつつあり、いろいろな行事も再開され、皆様の笑顔も増えてきて安心しております。

また、コロナ禍の落ち着きに伴い、人や社会経済の動きが再開するとともに、賃金・物価の上昇や人材不足が深刻化しているほか、障害者総合支援法の改正や報酬改定等々、福祉を取り巻く環境は大きく変化しています。

令和6年度は、制度改正と給付費見直しが行われ、「障害者が希望する地域生活を実現する地域づくり」、「社会の変化等に伴う障害児・障害者のニーズへのきめ細かな対応」、「持続可能で質の高い障害福祉サービス等の実現のための報酬等の見直し」が盛り込まれ、福祉分野の人材確保や職員の処遇改善が図られます。

当法人では、これからも初心を忘れることなく、これまで培った経験を活かし、利用者の方と共に歩み、笑顔と安心を提供できるよう今年度も事業を推進していく所存であります。

今後とも変わりないご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

吉備の里なでしこ所長 高橋 英樹

吉備の里ふるさと祭り

6/2日 10:00~14:30

雨天決行

入場無料

開催内容

- 大道芸人チャーリー パフォーマンス
- 津山マンドリンオーケストラ
- ダンスショー
- 長縄跳び大会
- 豪華景品が当たる!大抽選会
- 乗馬・餌やり体験
- 保護犬&猫の譲渡会
- ワークショップ
- パン屋さん大集合
- バザー・屋台出店

■場所  
加賀郡吉備中央町上野2320-10  
TEL:0866-56-8216(代表)



吉備の里  
希望

### 利用者自治会総会開催



3月22日、自治会総会を開催しました。希望では利用者が主体となり運営する自治会があります。行事の主催や旅行の立案、給食委員会への参加、普段の困りごと相談など色々なことを自分達で行っています。そして年に一回総会を開いて、自治会長など役員の変更や規約の確認をします。コロナが5類となり、今年度の活動は久々に忙しくなりそうです。

吉備の里  
ひなぎく

### 初詣と新年会



1月20日、小雨の降る中、片道約3kmの道のりを歩いて、吉川八幡宮へ初詣に行きました。宮司さんにご祈禱をしていただき、利用者の皆さんは思い思いに、今年一年の目標を掲げました。その後、大型バスに乗ってサントピア岡山総社で新年会を開催しました！  
利用者の皆さんは、おいしい食事とカラオケを心行くまで楽しみました(^\_^)

吉備の里  
たんぽぽ

### あかりをつけましょ ぼんぼりに♪



3月1日に雑祭り行事を行いました。雑祭りバージョンのコロコロダーツでは、お手玉をのせた、さをり織りの端を2人で持ち、「せえ〜の！」の声に合わせて上手にお手玉を的的にのせることができました。最後は、ご自分の顔の雑人形を持って写真撮影をしました♪  
1年の行事を通して、季節の変化や様々な文化に触れ、参加者皆さんでたくさんの思い出を作りたいです。

吉備の里  
チャレンジ

### 研修旅行に初詣！行事づくしでリフレッシュ



10月23日、香川県へ研修旅行に行きました！レオマワールドに四国水族館、コロナ禍前のように制限なく自由に楽しむことができました。  
また1月20日には、最上稲荷へ初詣。各々今年の抱負を願い、お昼は総社市内でランチと買い物を満喫しました。  
行事を通じて心身ともにリフレッシュすることができ、仕事への励みになりました😊

吉備の里  
なでしこ

### おいしく安全に！調理実習



自立訓練の活動として、2月に調理実習を行いました。ピーフシチュー、ミモザサラダ、フルーツポンチをグループ内で役割分担をしました。最初は「怖い、緊張する」と恐る恐るピーラーや包丁を扱っていた方も、作り終えたら「おいしくできて良かった」と満足した表情を浮かべていました。食材の切り方や調理器具の扱い方を学ぶ貴重な機会となりました。自立した生活に必要なスキルを身に付ける取り組みを、今後も計画していきたいと思えます。

吉備の里  
つばき寮

### それぞれの春



今春、4名の方がつばき寮を卒業され、地域生活へと移行されました。グループホームでの生活に、最初は緊張することもありましたが、慣れるに従い、つばき寮で身につけたスキルを活かし、それぞれの場所で安定した生活を送っておられます。  
つばき寮は有期限の生活訓練事業所です。次に続く皆さんも目標に向かって頑張っています。

吉備の里  
地域生活ホーム

### 地域で頑張っている方に表彰！



表彰者(敬称略・順不同)  
加登 毅 川田 明 大塚五夫  
水島章浩 藤森祥平 能瀬康博

11月26日に高梁市文化交流館で「第43回手をつなぐ育成会岡山県大会」が開催されました。  
表彰基準には同一企業での勤続年数や、岡山県手をつなぐ育成会会員内で広く称賛されることが挙げられます。表彰者の皆さんは会社から「時間厳守で休むことなく仕事に従事できること、社内で頼りになる存在であること、対人関係を良好に保てる」などの評価を得ていました。引き続き利用者がいきいきと働けるようサポートしてまいります。

吉備の里  
ぼけっと

### もうすぐ春です。1年生!!



ぼけっとでは、年長の子供達を対象に就学前のプログラムを開始しました。自分の学習机や椅子が準備され、当番や宿題など、小学校と同じような環境の中で、とてもうれしそうに張り切って取り組むことができます。  
お母さんより「宿題が出されたことが嬉しく、兄と一緒に宿題をしていました」との声を頂きました。子ども達は、ピカピカの1年生になることをとても楽しみにしています。

### 法人研修会「私らしく生きる

～ありのままを受け入れて～



瑠璃真依子先生による「発達障害の理解・虐待防止」をテーマに法人研修会を行いました。先生ご自身が発達障害を持たれているということもあり、当事者の視点から発達障害の特性について具体的なエピソードを交えながら分かりやすくお話いただきました。参加者からは、「障害は個性であり、他の人と変わりなく生きやすい世の中であるためには、周りのフォローが必要」等の感想があり、学びの多い研修会となりました。

### 救急救命講習会を行いました



吉備の里では年1回、応急手当普及員による救急救命講習を開催しています。昨年と同様、訓練用の人形を用いて、心肺蘇生法の手順やAED使用について一人ずつ実践しました。業務中に急病者が出たとき、普段の生活でも万が一の場合に備えて、速やかに適切な対応が取れるよう、気を引き締めて学ぶことができました。

### 決意新たに大人への第一歩



1月5日、吉備の里二十歳の集いを開催いたしました。今年度は10名の方が二十歳を迎えられました。式典では、対象者の方一人ひとりが決意の言葉を発表しました。「吉備の里を退所するまでに、時間通り起床し、訓練の時間を守ることができるようにしたいです」、「たくさん訓練して就職し、お父さんやお母さんに負担をかけないように頑張ります」と、今後の抱負やご家族への感謝の言葉を立派に述べられました。  
二十歳を迎えられた皆様の、今後のご多幸とご活躍をお祈りいたします。